

# 車種別取付資料

BOX No. 505631

車両情報

トヨタ ヴァンガード  
平成19年8月～

ACA3#/GSA3#系

1/4ページ

ES-89Light

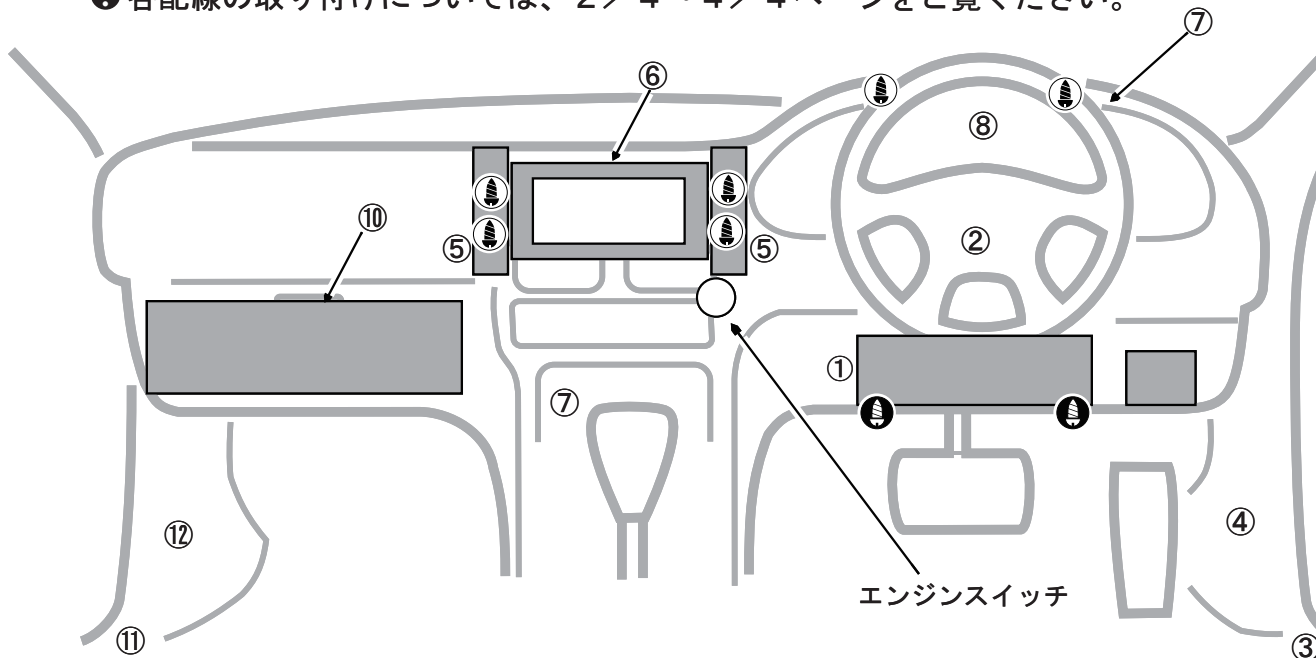
Type N.L.  
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

**!** 取付作業を行う際はバッテリーのマイナス端子をはずした上で行ってください。外さずに行うと故障の原因となることがあります。

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。



**① カバー類の取り外し方（運転席側）**

※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業（必須）を行うためには、下記①～⑦の部品を順番に外してください。

- ① ロアカバーを外す…ネジ2本。
- ② コラムカバーを外す…コラムカバー（下）を左右から押し、左右各1箇所ずつツメを外し、下側のチルトレバー開口部から指を入れ、ツメのかん合を外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外し、コラムカバー（下）を外す。
- ③ 右サイドステップカバーを外す
- ④ 右サイドカバーを外す プラネジ1箇所
- ⑤ オーディオ（ナビゲーション）左右の縦長のカバーを外す  
※手前に引く、各ツメ5箇所
- ⑥ オーディオ（ナビゲーション）本体を外す  
※左右にネジ各2箇所
- ※L端子（CN2ハーネス）の配線を行う場合のみ、以下の部品を外してください。
- ⑦ メーター周囲のカバーを外す…手前に引っ張る。
- ⑧ メーター本体を外す…ネジ2本。

**① カバー類の取り外し方（助手席側）**

※J/Bへの接続作業（ドア検出の配線等）を行うためには、下記⑩～⑫の部品を順番に外してください。

- ⑩ グローブBOXを外す
- ⑪ 左サイドステップカバーを外す プラネジ1箇所
- ⑫ 左サイドカバーを外す

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 505631

車両情報

トヨタ ヴァンガード  
平成19年8月～

ACA3#/GSA3#系

2/4ページ

ES-89Light

Type N.L.  
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

## ① 注意事項

- スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLigh II PSI (商品コード: ESL40)のみ。
- PSIOO3取付ハーネスを使用します。
- オートマッチク車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは2/3ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法と、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先は、3/3ページをそれぞれ参照してください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。  
(3/4ページ参照)

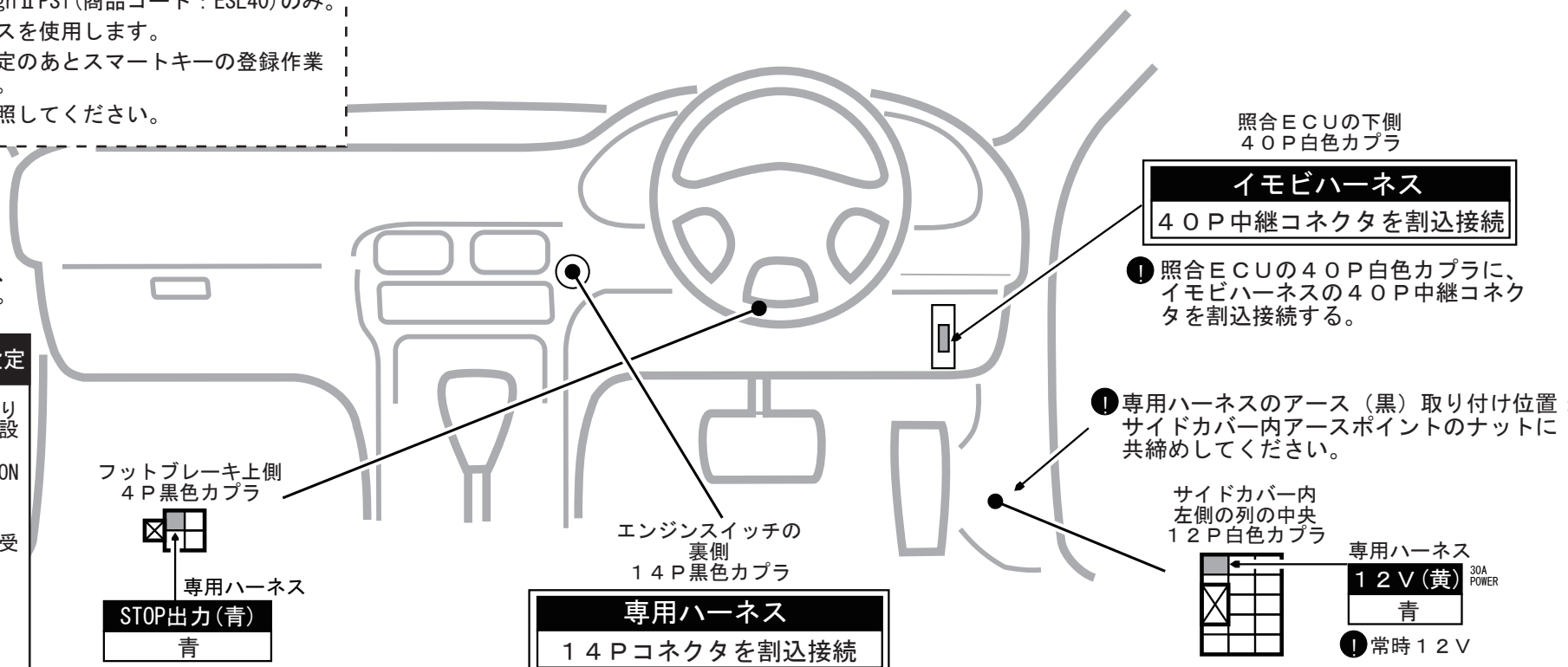
## オートマッチク車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



照合ECUの下側  
40P白色カプラ

### イモビハーネス

40P中継コネクタを割込接続

① 照合ECUの40P白色カプラに、イモビハーネスの40P中継コネクタを割込接続する。

① 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: サイドカバー内アースポイントのナットに共締めしてください。

サイドカバー内  
左側の列の中央  
12P白色カプラ

専用ハーネス  
12V(黄)  
青

① 常時12V

フットブレーキ上側  
4P黑色カプラ

専用ハーネス

STOP出力(青)  
青

① 通常時: 0Vで、  
フットブレーキを踏んだ  
とき: 12V

エンジンスイッチの  
裏側  
14P黑色カプラ

### 専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

### 専用ハーネス

T133S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。  
(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 505631

車両情報

トヨタ ヴァンガード  
平成19年8月～

ACA3#/GSA3#系

3/4ページ

ES-89Light

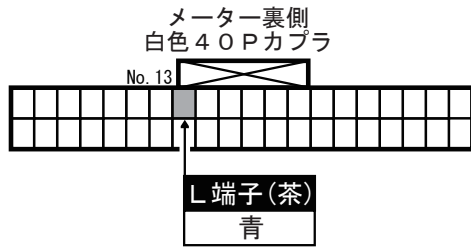
Type N.L.  
Opt.

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

## ① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線（紫）は、別売のドア信号検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、必ず4/4ページに指定したとおりに接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線（本ページに記載）に接続してください。
- ② トヨタ用多重アダプターを取り付けていない場合は、エンジンスタートでアイドリング中は、スマートエントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、エンジンスタートのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

- ① CN2のPポジション配線（青）を必ず接続してください。  
また、A/T車設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。



- ① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

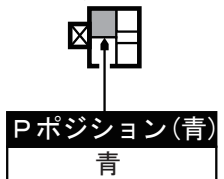
配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

J/B内左から2番目  
3 6 P白色カプラ



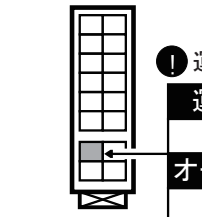
フットブレーキ上側  
4 P黑色カプラ



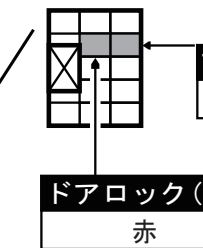
コラム下側  
1 2 P黑色カプラ



サイドカバー内  
右側の列の中央  
1 6 P白色カプラ



サイドカバー内  
左側の列の中央  
1 2 P白色カプラ



# 車種別取付資料

BOX No. 505631

車両情報

トヨタ ヴァンガード  
平成19年8月～

ACA3#/GSA3#系

4/4ページ

ES-89Light **Type** N.L.  
**Opt.**

① プッシュボタンスタートシステム（スマートキー）付き車のみ

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア検出ユニットⅡ（EP131）を使用して、CN2のドア検出配線（紫）は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

## ① 特有の注意事項…上記に該当する場合

- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。
  - ①セキュリティ機能は、使用できません。
  - ②オートロック機能は、使用できません。

## ① 警告

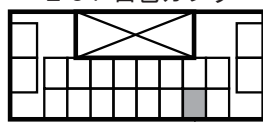
- ・CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- ・接続先を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

## ① トヨタ用多重アダプター ハーネスキットのツイストペア（よじり）線の接続先

以下に記載した、オプション用3P白色カプラ、または16P診断コネクタ内のいずれかに接続してください。

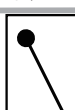
右サイドから上側へのハーネス束に  
テーピングされている  
オプション用3P白色カプラ

サイドカバー内左上側  
20P白色カプラ



左後ろドア(白/黒)  
空色

J/B

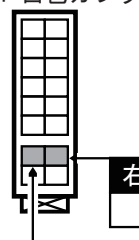


J/B内左上側  
30P白色カプラ

バックドア(白/黒)  
薄緑

助手席ドア(白/黒)  
白

サイドカバー内  
右側の列の中央  
16P白色カプラ



右後ろドア(白/黒)  
薄緑

運転席ドア(白/黒)  
茶

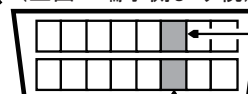
CAN-L (白)  
白

① ツイストペアの  
白色線を接続する。

CAN-H (黒)  
黒

① ツイストペアの  
黒色線を接続する。

16P診断コネクタ  
(正面=端子側より視)



CAN-H (黒)  
黒

① ツイストペアの  
黒色線を接続する。

CAN-L (白)  
白

① ツイストペアの  
白色線を接続する。

配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色

# 純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

## ■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

## ■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

### 純正オートアラームの取付要領書より

- ❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

